

印西地区環境整備事業組合

次期中間処理施設整備事業用地検討委員会

第14回会議 確認資料

目次

次第3 候補地の3次審査（案）について

No. 14 周辺住民の理解度・協力度・・・ 1～7

No. 15 経済性・・・・・・・・・・・・・・ 8

No. 16 地域社会貢献・・・・・・・・・・・・ 9～13

平成26年8月24日

3次審査 評価項目No.14 周辺住民の理解度・協力度の状況 評価リスト

対象町内

配点：40点

評価者名：_____

周辺住民

①～□ 各1点=4点

⑤、□ 各8点=16点

⑦に20点を配分した場合

会が把握した次の状況に着目し、総合的な評価を行う。

①応募者 周辺住民意見の集約方法（事務局で確認）

アンケートの実施 有・無（口答による・記述式による）

地域会合の開催 有・無

その他、意見の集約の実施 有・無

配点1点 事務局確認

②周辺住民の中間処理施設に対する情報把握の正確さ

正確でない 極めて正確である

0 1 2 3 4 5

配点1点 例：評価3の場合→ $1 \div 5 \times 3 = 0.6$ 点

③周辺住民の中間処理施設に対する理解の深さ

理解が深くない 極めて理解が深い

0 1 2 3 4 5

0～5の
5段階

配点1点 例：評価2の場合→ $1 \div 5 \times 2 = 0.4$ 点

④周辺住民の誘致意欲の高さ

意欲が低い 極めて意欲が高い

0 1 2 3 4 5

配点1点 例：評価3の場合→ $1 \div 5 \times 3 = 0.6$ 点

⑤周辺住民の賛成の程度 ※必要に応じて反対の強さを確認

反対者の割合が多い 賛成者の割合が極めて多い

0 1 2 3 4 5

配点8点 例：評価2の場合→ $8 \div 5 \times 2 = 3.2$ 点

⑥周辺住民と今後も継続協議が出来る状況か否か。また、その程度

継続協議できない 継続協議ができる（極めて前向き）

0 1 2 3 4 5

配点8点 例：評価3の場合→ $8 \div 5 \times 3 = 4.8$ 点

⑦町内会・自治会等の同意書の有無等（事務局で確認）

同意書 有・無

上記の... 着目すべき点があればご記入ください。

配点20点 事務局確認

同意書ありの場合

20点

※満点評価とする。

審議中のため配点は確定数値ではありません。

評価の積上げ

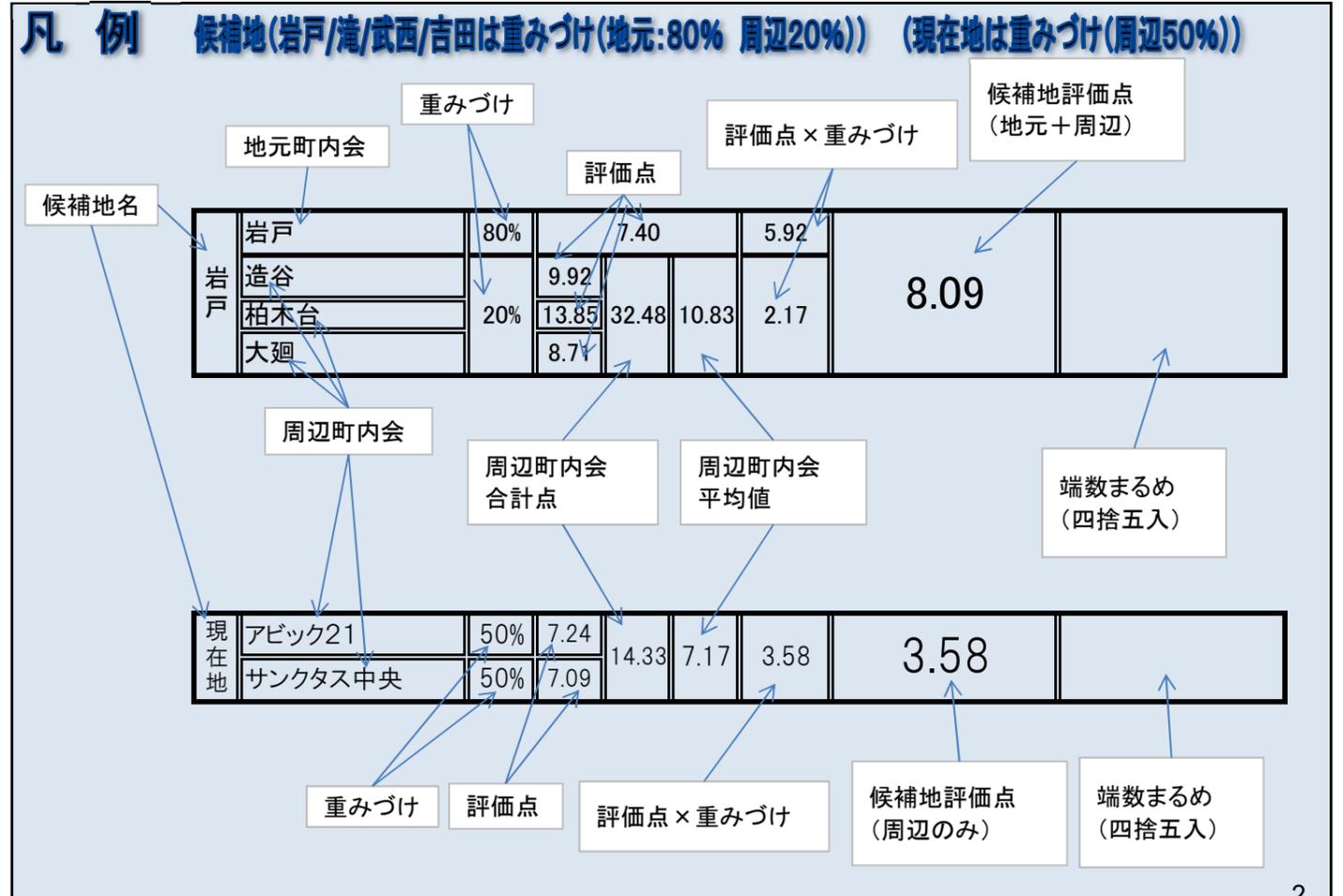
集計(積上げ)	① (1)	② (1)	③ (1)	④ (1)	⑤ (8)	⑥ (8)	⑦ (20)	①~⑥ (20)	⑦ (20)	合計
岩戸	0.0	6.6	6.4	5.2	38.4	54.4	0.0	111.0	0.0	111.0
造谷	0.0	8.0	7.8	6.6	54.4	72.0	0.0	148.8	0.0	148.8
柏木台	0.0	8.8	9.2	10.6	86.4	92.8	0.0	207.8	0.0	207.8
大廻	0.0	9.0	8.6	5.8	46.4	60.8	0.0	130.6	0.0	130.6
滝	0.0	6.8	6.8	5.2	41.6	52.8	0.0	113.2	0.0	113.2
宗甫	0.0	7.4	7.0	4.0	32.0	33.6	0.0	84.0	0.0	84.0
滝野地区連合会	0.0	6.4	5.6	2.2	17.6	22.4	0.0	54.2	0.0	54.2
武西	0.0	6.0	6.0	4.2	33.6	43.2	0.0	93.0	0.0	93.0
戸神	0.0	7.2	7.8	4.4	41.6	46.4	0.0	107.4	0.0	107.4
吉田	15.0	12.4	12.8	14.2	110.4	113.6	300.0	278.4	300.0	578.4
松崎3	0.0	7.8	7.8	7.8	67.2	78.4	0.0	169.0	0.0	169.0
松崎区	0.0	6.8	6.6	4.8	41.6	52.8	0.0	112.6	0.0	112.6
アビック21	0.0	7.4	6.0	4.0	40.0	51.2	0.0	108.6	0.0	108.6
サンクタス中央	0.0	8.0	6.4	4.0	38.4	49.6	0.0	106.4	0.0	106.4

評価の積上げ⇒平均値へ(各町内会の評価点)

集計(平均値)	① (1)	② (1)	③ (1)	④ (1)	⑤ (8)	⑥ (8)	⑦ (20)	①~⑥ (20)	⑦ (20)	合計
岩戸	0.00	0.44	0.43	0.35	2.56	3.63	0.00	7.40	0.00	7.40
造谷	0.00	0.53	0.52	0.44	3.63	4.80	0.00	9.92	0.00	9.92
柏木台	0.00	0.59	0.61	0.71	5.76	6.19	0.00	13.85	0.00	13.85
大廻	0.00	0.60	0.57	0.39	3.09	4.05	0.00	8.71	0.00	8.71
滝	0.00	0.45	0.45	0.35	2.77	3.52	0.00	7.55	0.00	7.55
宗甫	0.00	0.49	0.47	0.27	2.13	2.24	0.00	5.60	0.00	5.60
滝野地区連合会	0.00	0.43	0.37	0.15	1.17	1.49	0.00	3.61	0.00	3.61
武西	0.00	0.40	0.40	0.28	2.24	2.88	0.00	6.20	0.00	6.20
戸神	0.00	0.48	0.52	0.29	2.77	3.09	0.00	7.16	0.00	7.16
吉田	1.00	0.83	0.85	0.95	7.36	7.57	20.00	18.56	20.00	38.56
松崎3	0.00	0.52	0.52	0.52	4.48	5.23	0.00	11.27	0.00	11.27
松崎区	0.00	0.45	0.44	0.32	2.77	3.52	0.00	7.51	0.00	7.51
アビック21	0.00	0.49	0.40	0.27	2.67	3.41	0.00	7.24	0.00	7.24
サンクタス中央	0.00	0.53	0.43	0.27	2.56	3.31	0.00	7.09	0.00	7.09

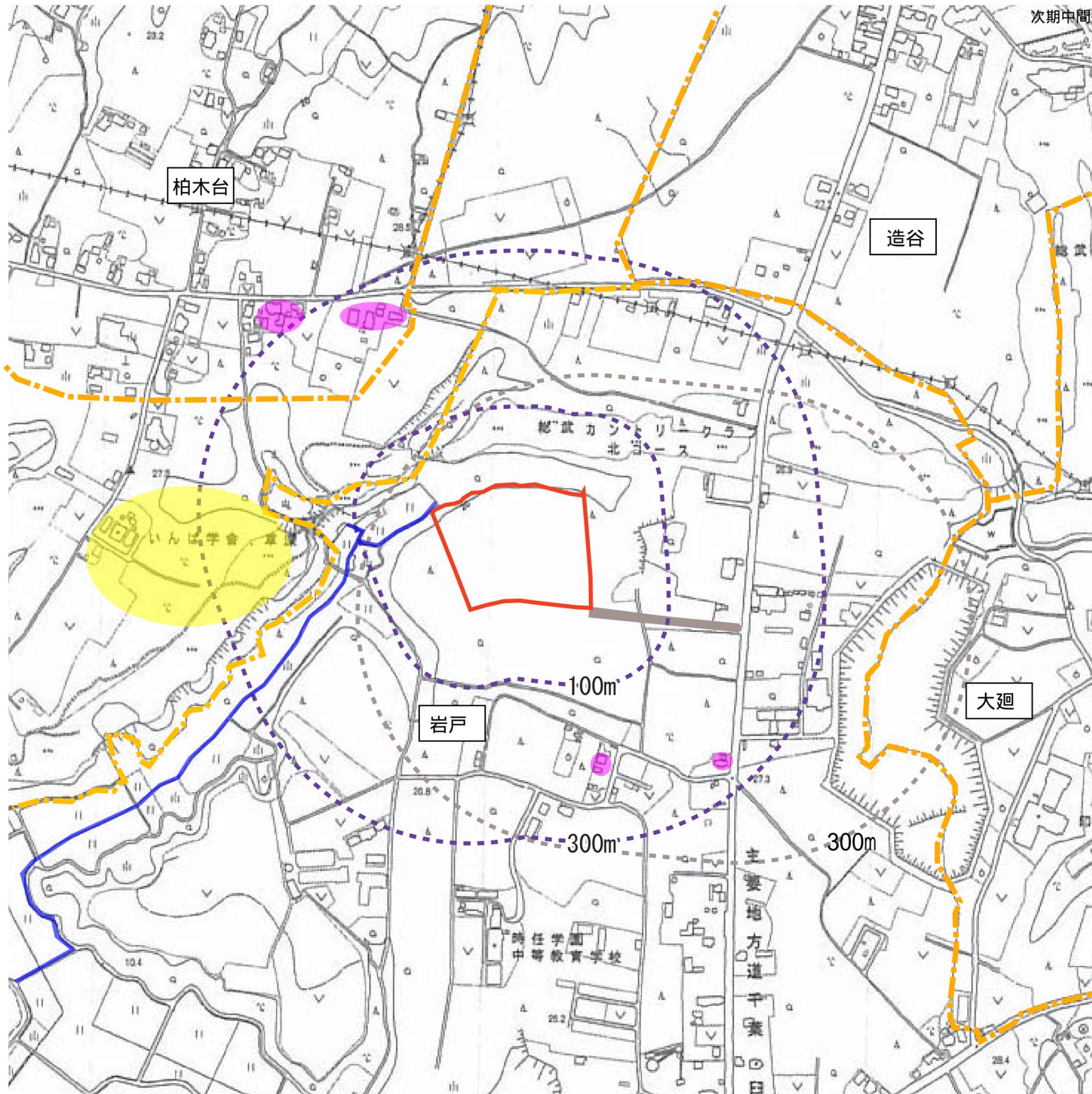
各町内会評価点⇒候補地評価点(重みづけを考慮して)

岩戸	岩戸	80%	7.40			5.92	8.09	8
	造谷	20%	9.92	32.48	10.83	2.17		
	柏木台		13.85					
	大廻		8.71					
滝	滝	80%	7.55			6.04	6.96	7
	宗甫	20%	5.60	9.21	4.61	0.92		
	滝野地区連合会		3.61					
武西	武西	80%	6.20			4.96	6.39	6
	戸神	20%	7.16	—	—	1.43		
吉田	吉田	80%	38.56			30.85	32.73	33
	松崎3	20%	11.27	18.77	9.39	1.88		
	松崎区		7.51					
現在地	アビック21	50%	7.24	14.33	7.17	3.58	3.58	4
	サンクタス中央	50%	7.09					



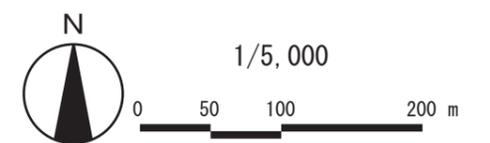
審議中のため配点及び評価点等は確定数値ではありません。

岩戸地区

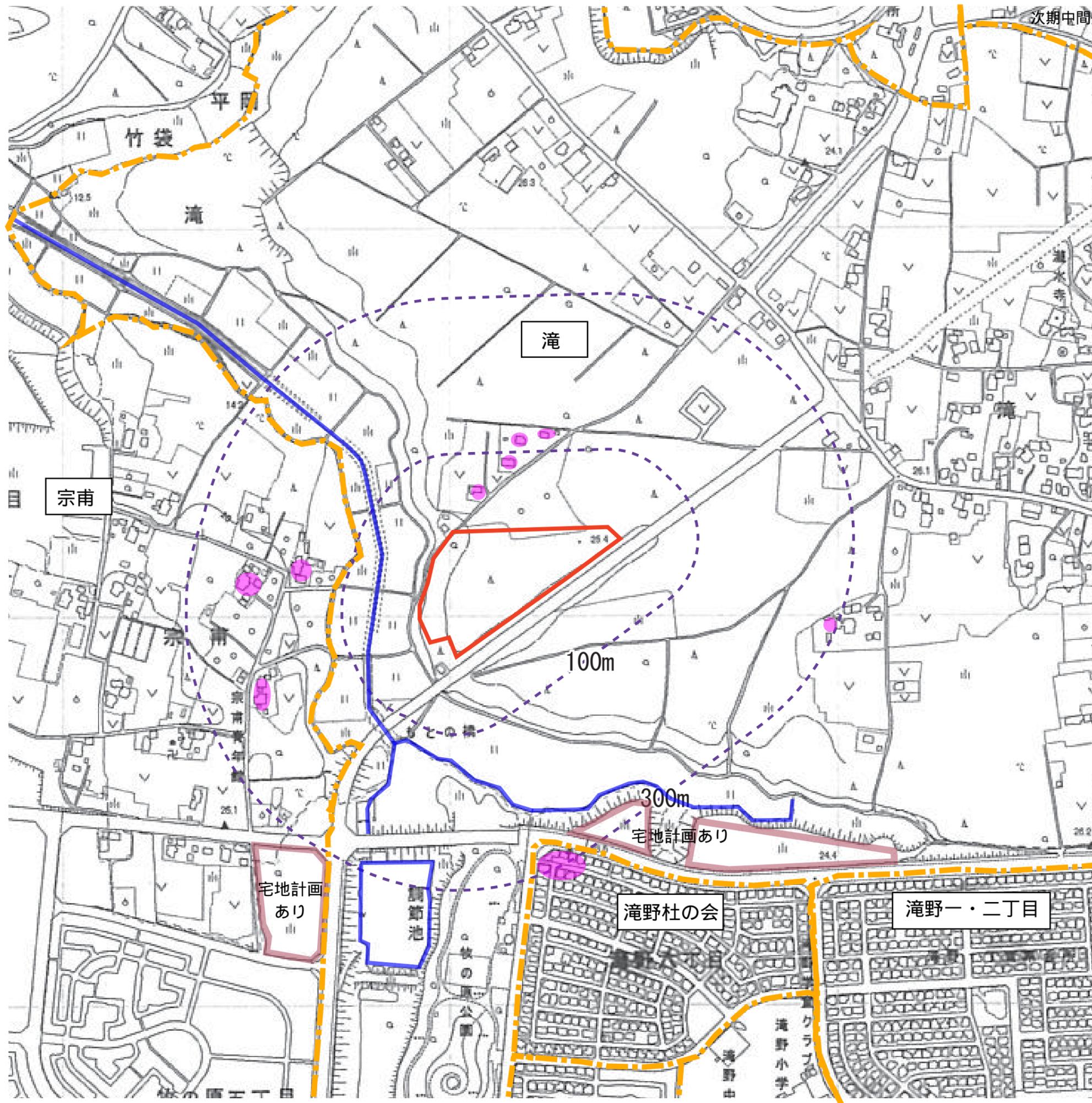


- : 住宅
- : 学校, 保育所, 図書館
- : 病院, 診療所, 特別養護老人ホーム
- 河川および水路
- - - 町内会等
- アクセス道路

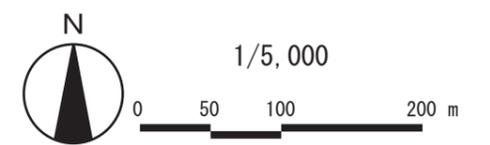
大廻はアクセス道路から300mの範囲に位置します。



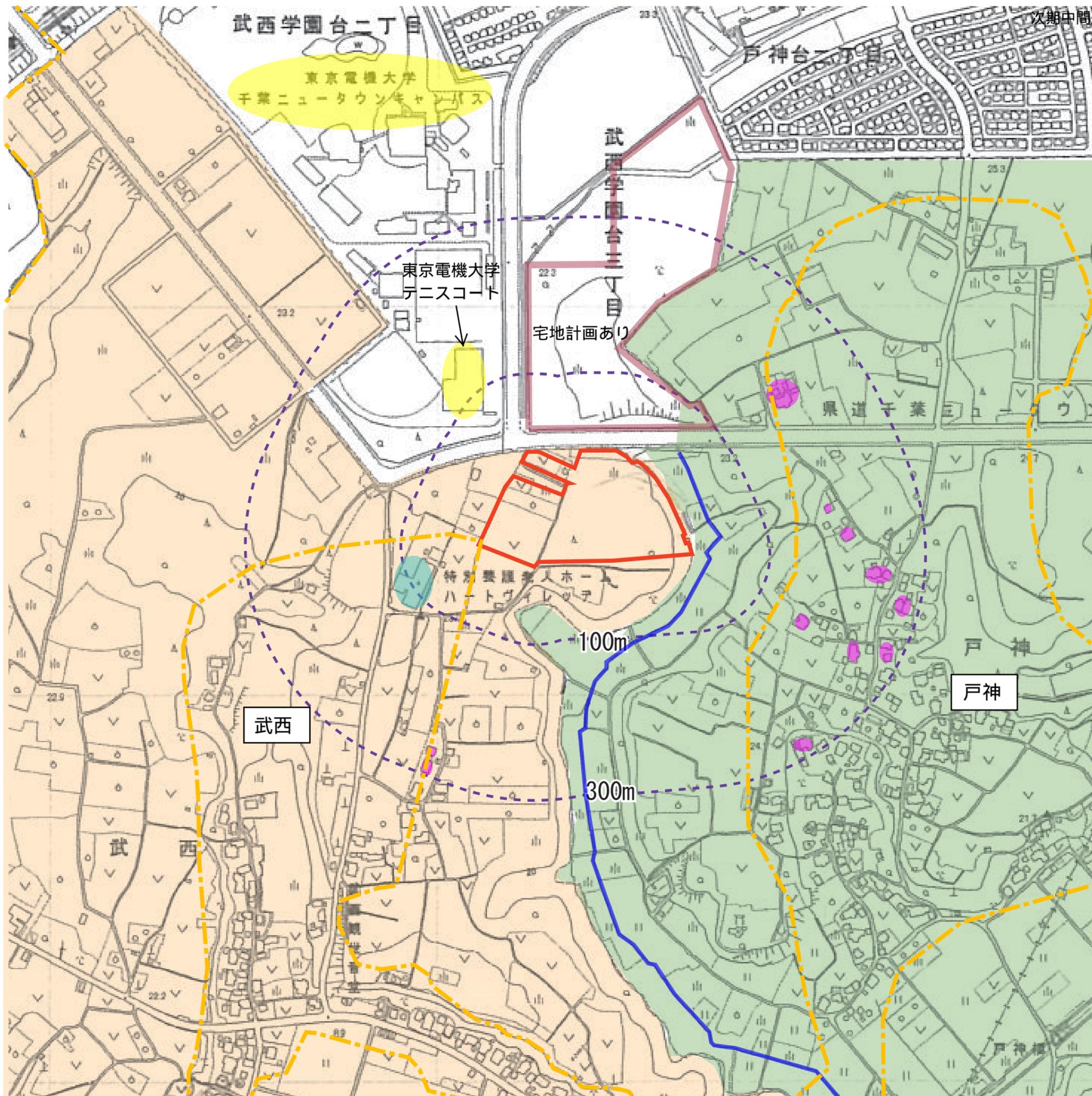
滝地区



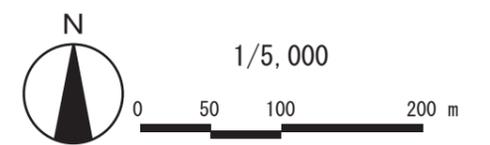
- : 住宅
- : 学校, 保育所, 図書館
- : 病院, 診療所, 特別養護老人ホーム
- : 河川および水路
- - - : 町内会等



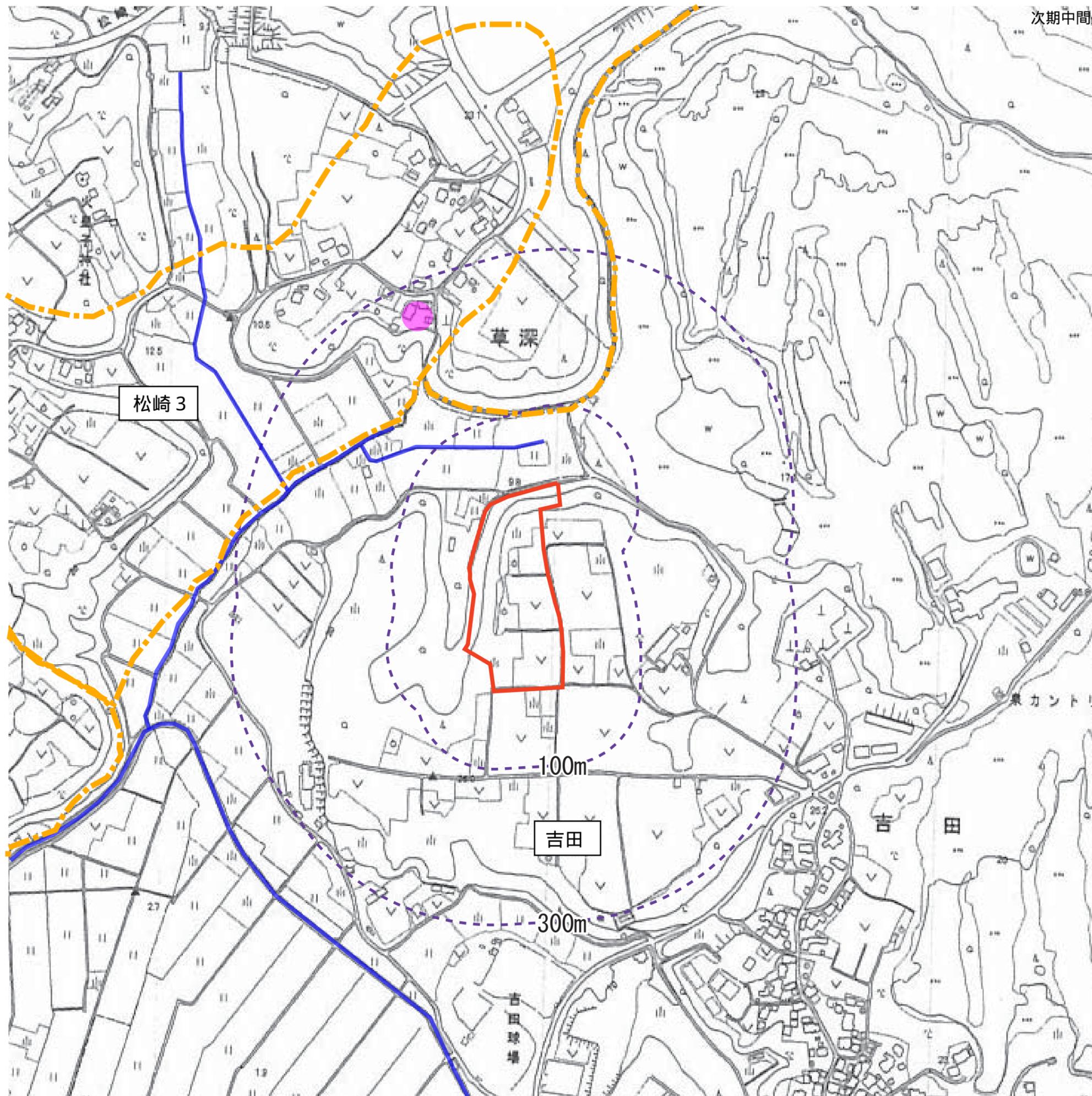
武西地区



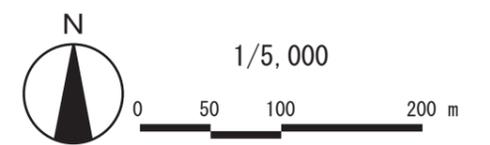
- : 住宅
 - : 学校, 保育所, 図書館
 - : 病院, 診療所, 特別養護老人ホーム
 - 河川および水路
 - 町内会等
- 字界
- : 武西
 - : 戸神



吉田地区



- : 住宅
- : 学校, 保育所, 図書館
- : 病院, 診療所, 特別養護老人ホーム
- 河川および水路
- - - 町内会等



3次審査 No.15 経済性

No.	最大減点	大項目	最大減点	小項目	評価の考え方	加点	評価基準
	30点		30点				
15	30点	経済性	30点	概算事業費	用地取得費用、基盤整備費用及び30年間分の収集運搬費用から収益費用を差し引いた概算事業費が安価な候補地が望ましい。	0~30点	収益見込額を差し引いた概算事業費が最も安価な候補地を「30点」とし、他の候補地は点数を比例配分する。30点×最も安価な概算事業費/(当該地における概算事業費－収益見込額)

単位：円

項目		細目	岩戸地区	滝地区	武西地区	吉田地区	現在地	算出方法
1	用地取得費	用地取得費	90,370,000	180,000,000	175,390,000	92,090,000		不動産の意見価格を計上
		現在地売却価格					1,783,000,000	
2	基盤整備費用	①伐採・除根及び処分費	22,100,000	27,300,000	21,190,000	9,490,000	0	伐採面積から撤去する手間と処分費を計上
		②切土造成工	3,600,000	0	7,300,000	8,800,000		概略造成図から数量を算出し施工費を計上
		③盛土造成工	2,600,000	8,105,000	800,000	200,000	算出中	
		④ブロック積擁壁	18,000,000	10,800,000	10,800,000	31,800,000		
		⑤法面整形、緑化工	1,456,000	0	800,000	450,000		
		⑥防災調整池工	33,800,000	33,800,000	35,100,000	36,400,000	0	用地取得面積から防災調整池の大きさを算定し、施工費を計上
		⑦アクセス道路整備費	19,140,000	0	0	35,097,025	0	アクセス道路の延長を算出し施工費と用地取得費用を計上
		⑧ユーティリティ（上水道、下水道）			算出中		0	候補地周辺の上水道や下水道の施工費を計上
	小計	100,696,000	80,005,000	75,990,000	122,237,025			
3	30年間分の収集運搬費用		199,300,000	175,600,000	178,800,000	197,300,000	167,400,000	No.9で算出した収集運搬車の走行距離×燃料費×30年で計上
4	収益費用			算出中				余熱利用に関する収益費用を計上
合計								
評価点								

審議中のため確定数値ではありません。

3次審査 No.16 地域社会貢献
岩戸地区

候補地の特性(候補地から300m以内)		
アクセス性	駅	・印西牧の原駅から約2km ・乗降者数(1日):12,053人(2013年度)
	バス停	・候補地付近の県道64号にはバス停がない ・候補地に近いバス停は「ふれあいバス」柏木台となる(1日3便)
	道路状況	候補地東側の県道64号には片側に歩道(約2m)がある
地域周辺の状況	集会場等	候補地周辺にはない
	コミュニティ施設	候補地周辺にはない
	その他	・いんば学舎 ・時任学園 (指定避難所:宗像小学校 約2kmがある)

評価者 _____

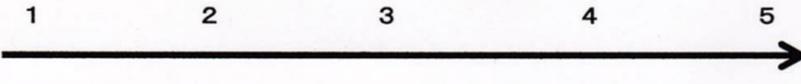
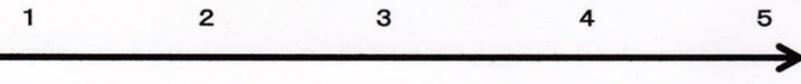
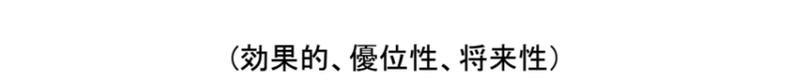
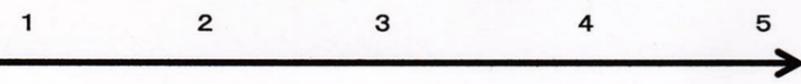
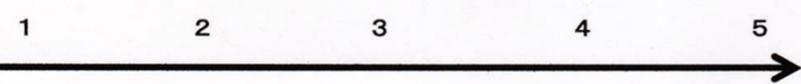
総合的な評価にあたって想定する着眼点				評価	
地域社会貢献		事例	地区からの要望		
排熱利用	配点10	【場内余熱利用】 ・発電 ・洗車用利用 ・場内施設の給湯利用 ・場内施設の冷暖房利用 ・融雪利用 【場外余熱利用】 ・施設の給湯利用 ・場外施設の冷暖房利用 ・温水プール ・温室(動植物用) ・施設園芸 ・野菜工場	要望はありません	1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)	
ごみ焼却施設の利用形態	環境学習	・環境教育、環境学習の活動拠点 ・周辺の田畑や林を活用した自然体験学習の拠点 ・里山保全活動の拠点	リサイクル、リデュース、リユース(3R)普及の拠点 焼却施設を利用した体験学習教室の開催	要望はありません	1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)
	福祉関連	福祉のサークル活動等 地域住民サービスの拠点	リハビリ施設等地域住民の健康増進の拠点	要望はありません	
	情報発信	・観光インフォメーションセンターとして情報発信の基地 ・地域コミュニケーションの拠点施設	リサイクルの情報交換、展示の拠点	要望はありません	
防災機能	配点5	・防災機能(情報の収集、備蓄品等)の拠点 ・災害時の避難場所(周辺住民及び帰宅困難者) ・避難道路の整備	・災害時の救出救援、治安機関(市、消防、警察、自衛隊等)の拠点 ・災害時のライフライン(道路、水道、電気、通信等)復旧事業者の終結、活動の拠点	要望はありません	1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)
産業振興(雇用創出を含む)	配点10	・地域産業とのマッチング等産業情報発信の拠点 ・教育機関との連携の拠点 ・物産販売等場の提供	滞在型農業体験施設の整備	要望はありません	1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)

審議中のため確定したものではありません。

3次審査 No.16 地域社会貢献
滝地区

候補地の特性(候補地から300m以内)		
アクセス性	駅	・印西牧の原駅から約1.3km ・乗降者数(1日):12,053人(2013年度)
	バス停	300m内にはバス停はない
	道路状況	候補地南側2車線道路には両側に広い歩道(約2m)がある
地域周辺の状況	集会場等	宗甫青年館(約200m)
	コミュニティ施設	候補地周辺にはない
	その他	候補地周辺にはない (指定避難所:滝野中学校・滝野小学校 約0.8km 平岡自然公園 約1km)

評価者 _____

総合的な評価にあたって想定する着眼点				評価							
地域社会貢献		事例		地区からの要望							
排熱利用		配点10	【場内余熱利用】 ・発電 ・洗車用利用 ・場内施設の給湯利用 ・場内施設の冷暖房利用 ・融雪利用 【場外余熱利用】 ・施設の給湯利用 ・場外施設の冷暖房利用 ・温水プール ・温室(動植物用) ・施設園芸 ・野菜工場	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)					
ごみ焼却施設の利用形態	環境学習	配点5	・環境教育、環境学習の活動拠点 ・周辺の田畑や林を活用した自然体験学習の拠点 ・里山保全活動の拠点	・リサイクル、リデュース、リユース(3R)普及の拠点 ・焼却施設を利用した体験学習教室の開催	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)				
	福祉関連		・福祉のサークル活動等地域住民サービスの拠点	・リハビリ施設等地域住民の健康増進の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)				
	情報発信		・観光インフォメーションセンターとして情報発信の基地 ・地域コミュニケーションの拠点施設	・リサイクルの情報交換、展示の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)				
防災機能		配点5	・防災機能(情報の収集、備蓄品等)の拠点 ・災害時の避難場所(周辺住民及び帰宅困難者) ・避難道路の整備	・災害時の救出救援、治安機関(市、消防、警察、自衛隊等)の拠点 ・災害時のライフライン(道路、水道、電気、通信等)復旧事業者の終結、活動の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)				
産業振興(雇用創出を含む)		配点10	・地域産業とのマッチング等産業情報発信の拠点 ・教育機関との連携の拠点 ・物産販売等場の提供	・滞在型農業体験施設の整備	要望はありません		1 2 3 4 5  (効果的、優位性、将来性)				

審議中のため確定したものではありません。

3次審査 No.16 地域社会貢献
武西地区

候補地の特性(候補地から300m以内)		
アクセス性	駅	・千葉ニュータウン中央駅より約1.3km、徒歩で13~15分程度 ・乗降者数(1日):30,792人(2013年度)
	バス停	・候補地に近いバス停は「ふれあいバス」ハートヴィレッジ前となる(1日4便)
	道路状況	候補地北側の県道190号には両側に広い歩道(約3m)がある
地域周辺の状況	集会場等	候補地より300内には公共施設がない(戸神集会所=約300m以上、武西集会所=約900m)
	コミュニティ施設	候補地周辺にはない
	その他	特養養護老人ホーム ハートヴィレッジ(広域避難所:東京電機大学 特別避難所:武西集会所 約1kmがある)

評価者 _____

総合的な評価にあたって想定する着眼点				評価							
地域社会貢献		事例		地区からの要望							
排熱利用		配点10	【場内余熱利用】 ・発電 ・洗車用利用 ・場内施設の給湯利用 ・場内施設の冷暖房利用 ・融雪利用 【場外余熱利用】 ・施設の給湯利用 ・場外施設の冷暖房利用 ・温水プール ・温室(動植物用) ・施設園芸 ・野菜工場	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)					
ごみ焼却施設の利用形態	環境学習	配点5	・環境教育、環境学習の活動拠点 ・周辺の田畑や林を活用した自然体験学習の拠点 ・里山保全活動の拠点	・リサイクル、リデュース、リユース(3R)普及の拠点 ・焼却施設を利用した体験学習教室の開催	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
	福祉関連		・福祉のサークル活動等地域住民サービスの拠点	・リハビリ施設等地域住民の健康増進の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
	情報発信		・観光インフォメーションセンターとして情報発信の基地 ・地域コミュニケーションの拠点施設	・リサイクルの情報交換、展示の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
防災機能		配点5	・防災機能(情報の収集、備蓄品等)の拠点 ・災害時の避難場所(周辺住民及び帰宅困難者) ・避難道路の整備	・災害時の救出救援、治安機関(市、消防、警察、自衛隊等)の拠点 ・災害時のライフライン(道路、水道、電気、通信等)復旧事業者の終結、活動の拠点	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
産業振興(雇用創出を含む)		配点10	・地域産業とのマッチング等産業情報発信の拠点 ・教育機関との連携の拠点 ・物産販売等場の提供	・滞在型農業体験施設の整備	要望はありません		1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				

審議中のため確定したものではありません。

3次審査 No.16 地域社会貢献
吉田地区

候補地の特性(候補地から300m以内)		
アクセス性	駅	・千葉ニュータウン中央駅から約3km ・乗降者数(1日):30,792人(2013年度)
	バス停	候補地周辺にはない
	道路状況	・候補地周辺の道路は歩道はない ・候補地北側の松崎工業団地周辺道路には歩道がある
地域周辺の状況	集会場等	候補地周辺にはない
	コミュニティ施設	候補地周辺にはない
	その他	・300m付近吉田球場・候補地北側に農用地区域に指定(特別避難所:松崎むらぐるみ農業集会所約1kmがある)

評価者 _____

総合的な評価にあたって想定する着眼点				評価										
地域社会貢献		事例	地区からの要望											
排熱利用		【場内余熱利用】 ・発電 ・洗車用利用 ・場内施設の給湯利用 ・場内施設の冷暖房利用 ・融雪利用	【場外余熱利用】 ・施設の給湯利用 ・場外施設の冷暖房利用 ・温水プール ・温室(動植物用) ・施設園芸 ・野菜工場	<ul style="list-style-type: none"> ・植物園 ・バナナ園 ・足湯、温水プール、スポーツジム ・サンセットスパ ・露店風呂、岩盤浴 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)
ごみ焼却施設の利用形態	環境学習	・環境教育、環境学習の活動拠点 ・周辺の田畑や林を活用した自然体験学習の拠点 ・里山保全活動の拠点	・リサイクル、リデュース、リユース(3R)普及の拠点 ・焼却施設を利用した体験学習教室の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの自然公園 ・蛍自生地と観覧場 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)
	福祉関連	・福祉のサークル活動等地域住民サービスの拠点	・リハビリ施設等地域住民の健康増進の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉センター 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)
	情報発信	・観光インフォメーションセンターとして情報発信の基地 ・地域コミュニケーションの拠点施設	・リサイクルの情報交換、展示の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・印旛沼水族館(環境学習) ・コミュニティセンター 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)
防災機能		・防災機能(情報の収集、備蓄品等)の拠点 ・災害時の避難場所(周辺住民及び帰宅困難者) ・避難道路の整備	・災害時の救出救援、治安機関(市、消防、警察、自衛隊等)の拠点 ・災害時のライフライン(道路、水道、電気、通信等)復旧事業者の終結、活動の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練所 ・多目的機能の広域避難所 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)
産業振興(雇用創出を含む)		・地域産業とのマッチング等産業情報発信の拠点 ・教育機関との連携の拠点 ・物産販売等場の提供	・滞在型農業体験施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグライダー ・サイクル駐車場、ロードサービス(道の駅併設) 					1	2	3	4	5	(効果的、優位性、将来性)

審議中のため確定したものではありません。

3次審査 No.16 地域社会貢献
現在地

候補地の特性(候補地から300m以内)		
アクセス性	駅	・千葉ニュータウン中央駅より約200m ・乗降者数(1日):30,792人(2013年度)
	バス停	駅北口、南口には「ふれあいバス」等のバス停がある
	道路状況	・候補地周辺の道路には広い歩道(約3m)と広い車道がある
地域周辺の状況	集会場等	地域交流館等複数の施設
	コミュニティ施設	アルカサル等複数の商業施設
	その他	(広域避難所:花の丘公園 指定避難所:原山小中学校、小倉台小学校 特別避難所:地域交流館 が1km内にある)

評価者 _____

総合的な評価にあたって想定する着眼点				評価						
地域社会貢献		事例		地区からの要望						
排熱利用		配点10	【場内余熱利用】 ・発電 ・洗車用利用 ・場内施設の給湯利用 ・場内施設の冷暖房利用 ・融雪利用 【場外余熱利用】 ・施設の給湯利用 ・場外施設の冷暖房利用 ・温水プール ・温室(動植物用) ・施設園芸 ・野菜工場	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)					
ごみ焼却施設の利用形態	環境学習	配点5	・環境教育、環境学習の活動拠点 ・周辺の田畑や林を活用した自然体験学習の拠点 ・里山保全活動の拠点	リサイクル、リデュース、リユース(3R)普及の拠点 焼却施設を利用した体験学習教室の開催	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
	福祉関連		福祉のサークル活動等地域住民サービスの拠点	リハビリ施設等地域住民の健康増進の拠点	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
	情報発信		観光インフォメーションセンターとして情報発信の基地 地域コミュニケーションの拠点施設	リサイクルの情報交換、展示の拠点	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
防災機能		配点5	・防災機能(情報の収集、備蓄品等)の拠点 ・災害時の避難場所(周辺住民及び帰宅困難者) ・避難道路の整備	・災害時の救出救援、治安機関(市、消防、警察、自衛隊等)の拠点 ・災害時のライフライン(道路、水道、電気、通信等)復旧事業者の終結、活動の拠点	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				
産業振興(雇用創出を含む)		配点10	・地域産業とのマッチング等産業情報発信の拠点 ・教育機関との連携の拠点 ・物産販売等場の提供	滞在型農業体験施設の整備	要望はありません	1 2 3 4 5 (効果的、優位性、将来性)				

審議中のため確定したものではありません。